

### 県政の動き

2月11日(水)～4月10日(金)

2月12日(木)

かごしま・人・まち・デザイン表彰式

2月18日(水)

★鶴丸城御楼門建設協議会設立総会

2月23日(月)

★県労働委員会委員による「高校生を対象とした出前講座」

2月28日(土)

南九州西回り自動車道川内隈之城道路開通

2月28日(土)～3月1日(日)

★半島隔くじら元氣市

3月7日(土)～8日(日)

★かごしま春の美リフェア

く軽トラマルシェ in AMU広場

3月16日(月)

県内地域おこし協力隊による意見交換会

3月18日(水)

県立短期大学卒業式

3月18日(水)

★鹿児島魅力企業に会えるー合同企業説明会

3月19日(木)

たわわタウン谷山オープニングセミナー

3月19日(木)

鹿児島県防災会議

3月20日(金)～22日(日)

★イオン九州「鹿児島つまいものフェア」

3月21日(土)

副知事セールス

3月22日(日)

★国道58号「網野子バイパス」開通

3月28日(土)

★甞島国定公園指定記念式典

4月1日(水)

大隅加工技術研究センター開所

★は写真入りで紹介

2月18日(水)

## 鶴丸城御楼門建設協議会設立総会



鶴丸城御楼門建設協議会の設立総会を県庁で開催した。

明治6（1873）年の火災で焼失した御楼門の復元は、民間の「鶴丸城御楼門復元実行委員会」が募金活動を行い、建設費用として4億5千万円を上回る寄附金が県民から寄せられた。

今回の取り組みは、民間が主導する新たな官民連携の一つのモデルであり、歴史、文化、建築技術の継承などのほか、新たな観光拠点としても意義があることから、県は同実行委員会と「鶴丸城御楼門建設協議会」を設立し、御楼門の建設に取り組みることとした。

当日は、会長に伊藤知事を選出するとともに、会則や予算などが承認された。



2月23日(月)

## 県労働委員会委員による「高校生を対象とした出前講座」



県労働委員会では、社会人になる前に労働に関する基礎知識を身につけてもらうために、高校生を対象とした出前講座を、県立鹿児島工業高校において初めて開催し、今春卒業予定の3年生約350人が参加した。

当日は、同委員会の宮廻甫允会長が、働くことの意義や賃金、労働時間等の労働条件に関するルールなどを説明し、労働に関する相談機関を紹介した。

受講した生徒からは「残業のルールなど知らないことが多かった。将来に役立たい」との感想があった。同講座は、引き続き開催することとしている。



2月28日(土)～3月1日(日)

## 半島隅くじら元気市



南さつま市、肝付町、錦江町、南大隅町の1市3町による「半島隅くじら元気市」が鹿児島市のドルフィンポートで開催された。特産品の販売やイベントなどを通じ、毎年、同地域の情報の発信や、観光PRなどさまざまな交流促進に取り組んでいる。

今回は、数量限定の南大隅町「本土最南豚(ほんごごいなんとん)」「豚汁のふるまいや、地元特産品の詰め放題などさまざまなイベントが行われたほか、デコポンやさつまあげ、ひらまさ、けせんだんご、辺塚だいたいシフォンケーキ、きだか(つつぼ)の天日干しなど、半島先端部の魅力ある食が提供されたこともあり、多くの来場者で賑わった。



3月7日(土)～8日(日)

## かごしま春の実りフェア ～軽トラマルシェ in AMU広場～



JR鹿児島中央駅前の「AMU広場」において、県産農畜産物のPRイベント「かごしま春の实りフェア」を開催した。

フェアでは、ばれいしょや豆類、かごしま黒豚などの県が誇る「かごしまブランド産品」などが販売され、産地関係者による試食宣伝やレシピの紹介も行った。また、安納いもの焼き芋や鹿児島黒牛カレーなどの販売、食の専門家による調理パフォーマンスなども実施した。

たんかんやそらまめ、実えんどうなどの春の訪れを感じさせる人気商品は早々に売り切れになるなど、多くの来場者で大盛況だった。



3月18日(水)

## 鹿児島魅力企業に会える！合同企業説明会



県では、来春卒業予定の大学生等の就職活動が本格的に開始する時期に合わせ、「鹿児島魅力企業に会える！合同企業説明会」を開催した。この説明会は、県内企業への就職を促進するため、昨年から開催している。

2年目となる今年は、若者就職サポートセンターと合同で規模を拡大して開催し、当日は、対象となる大学生等や既卒3年以内の未就職者など、711人の来場があり、県内企業152社の採用担当者から熱心な説明が行われた。

来場者からは、「鹿児島の色々な企業に話を聞くことができ良かった」などの声があり、盛況であった。



3月20日(金)～22日(日)

## イオン九州「鹿児島うまいものフェア」副知事セールス および「世界遺産 屋久島WAON」寄付金贈呈



また、同日、副知事はイオン九州の幹部などと意見交換し、県産品の継続的な取り扱いについて協力を依頼を行った。



3月20日(金)～22日(日)の3日間、九州内にあるイオンおよびマックスバリュの167店舗において、「鹿児島うまいものフェア」が開催された。  
21日はイオン筑紫野店(福岡県)において記念セレモニーが実施され、佐々木副知事がJA鹿児島県経済連会長らと共に、県産品や観光の魅力についてPRを行った。  
イオン九州およびマックスバリュ九州の両社長より(公財)屋久島環境文化財団へ「世界遺産 屋久島WAON」寄付金が副知事へ贈呈され、両社長へ感謝状を授与した。

3月22日(日)

## 国道58号「網野子バイパス」開通



開通を祝った。また、3月15日には約1000人が参加したウォーキングなどの開通記念イベントも行われ、楽しいひとときを過ごした。



奄美大島において、国道58号網野子バイパスが開通した。  
網野子バイパスは、国道58号最後の峠道であり、落石やがけ崩れによる通行規制が度々発生していたことから、平成15年度に事業着手した。  
網野子バイパスの開通により時間短縮はもとより、安心・安全な通行が確保され、生活環境の飛躍的な改善や地域間の交流促進などが期待される。  
開通式典当日は、網野子トンネル坑口においてテープカットや通り初めが行われ、

3月28日(土)

## 甑島国定公園指定記念式典



また、甑島で記念碑の除幕式が行われ、その模様が会場で中継され、現地と一体となったイベントとなった。



甑島が3月16日に国定公園に指定されたことを記念した式典が、薩摩川内市国際交流センターで開催された。  
甑島は、古くは8千万年前からの地層が織りなす断崖などの雄大な景観が見られることから、国定公園のテーマは「太古の地球を感じる宝の島」。  
式典では、これまで何度も甑島の地形・地質の調査を行ってきた大木公彦鹿児島大学名誉教授による記念講演や、甑島で活躍中の方からの意見発表などを行い、来場者に甑島の魅力をアピールした。